



令和6年（2024年）7月2日

「水源かん養林」森林整備協定締結式の実施について

この度、自治体間の連携によって森林整備に取り組み、熊本地域の地下水かん養の更なる推進を図るため、熊本県立会いのもと、西原村と「「水源かん養林」森林整備協定」を締結することとなりました。
つきましては、下記のとおり協定締結式を開催しますのでお知らせします。

1 日時 令和6年（2024年）7月9日（火）午前11時から

2 場所 熊本県庁本館5階 知事応接室

3 出席者

(1)締結者	熊本市長	大西	一史
	西原村長	吉井	誠
(2)立会人	熊本県知事	木村	敬

4 式次第

【協定締結式】

- (1) 開 会
- (2) 出席者紹介
- (3) 協定書への署名
- (4) 締結者挨拶
- (5) 立会人挨拶
- (6) 写真撮影
- (7) 閉会

5 その他

●協定の概要

熊本市の発展を支える恵まれた地下水と豊かな自然環境を保全していくため、令和6年（2024年）3月に第7次水源かん養整備10ヶ年計画を策定しました。

本計画に基づき、西原村所有地の原野で新規に広葉樹造林を実施し、10ヶ年で合計約35ヘクタールの「水源かん養林」を整備します。

（裏面へ続く）

本協定では、森林法第10条の13の規定に基づく上下流自治体の連携施策として、森林整備協定を締結し、併せて契約期間100年の分収造林契約を締結して、水源かん養機能を高度に且つ持続的に発揮できる森林を目指すこととしています。

【概要】

- ①協定区域
熊本県阿蘇郡西原村大字河原地内
- ②整備面積
約35ha
- ③有効期間
2024年7月9日～2124年3月31日（約100年）
- ④植栽期間
2024年7月9日～2034年3月31日（10年間）
- ⑤植栽樹種
広葉樹（クヌギ等）

●水源かん養林整備事業について

熊本市では、昭和28年（1953年）、白川の氾濫により甚大な被害を受けたことを契機に、流域保全を目的とした森林整備に着手しました。

平成元年（1989年）からは「水源かん養林整備計画」を策定し、これに基づき地下水かん養域の菊池郡大津町や阿蘇郡西原村など5町2村において地下水保全を目的とした「水源かん養林整備事業」を行っています。

本事業では、健全な森林を整備し、補植、下刈、除間伐等の保育管理を継続して適切に行うこととしています。

●整備実績

熊本市では、令和5年度末までに5町2村（大津町・高森町・山都町・御船町・美里町・西原村・南阿蘇村）において合計884haの森林を整備し、年間約600万 m^3 （74万市民一日当たりの生活用水使用量約37日分に相当）の地下水かん養を行いました。



【お問い合わせ先】

環境局 環境推進部 水保全課

電話：096-328-2436

課長：古上 藤治（こがみ ふじはる）